

男女共同参画市民アンケート調査 報告書

《ダイジェスト版》

呉市は、男性も女性も、一人ひとりの個性が輝き、互いに人権を尊重しあって、いきいき暮らせる「誰もが住みやすく、住んでみたい」まちをめざしています。

この市民アンケート調査は、男女共同参画に関する市民の意識やニーズを調査し、分析することで、今後の男女共同参画施策の参考とすることを目的に実施しました。対象は市内に居住する満18歳以上の男女2,500人(無作為抽出)です。

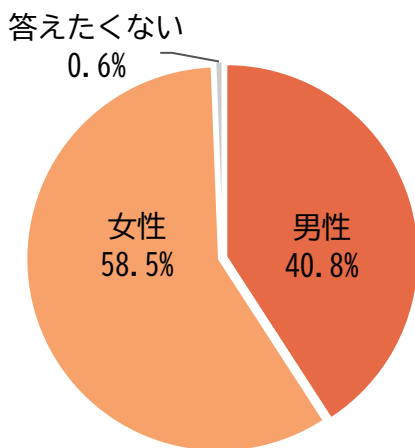
調査結果がまとまりましたので、概要について紹介します。



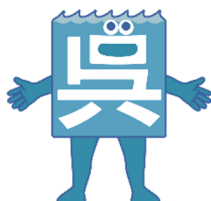
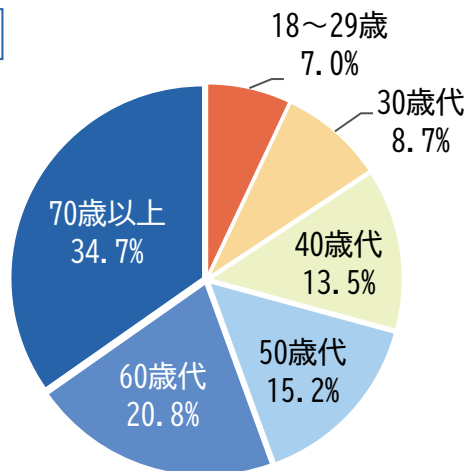
市民アンケート調査（回答者の内訳）

回収票数：1,060票 有効票数：1,057票

性別



年代別



令和3年12月

呉市

※アンケートの詳細は呉市ホームページで公開しています。「呉市トップページ(<https://www.city.kure.lg.jp/>)」⇒暮らし情報 ⇒人権・男女共同参画・外国人住民支援⇒男女共同参画より、「男女共同参画市民アンケート調査報告書」をご覧ください。

家庭，職場，地域活動・市民活動における男女共同参画について

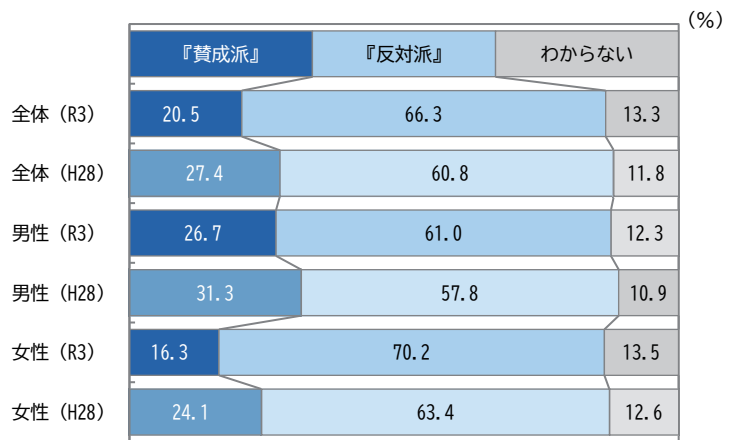
家庭・職場・地域などで，だれもが“自分らしく”活躍できる環境をつくりましょう

◆ 「男は仕事，女は家庭」という男女の役割を固定する考え方についてどう思いますか？

●【全体】では、『賛成派』は20.5%，『反対派』は66.3%です。『反対派』が45.8ポイント上回っており，その差は前回調査(平成28年 33.4ポイント)より大きくなっています。

●【性別】では，男女とも前回調査(平成28年)より『賛成派』が減少しています。

※『賛成派』には「賛成する」と「どちらかといえば賛成する」が含まれ，『反対派』には「反対する」と「どちらかといえば賛成しない」が含まれます。



◆ あなたの家庭での役割分担はどのようにしていますか？

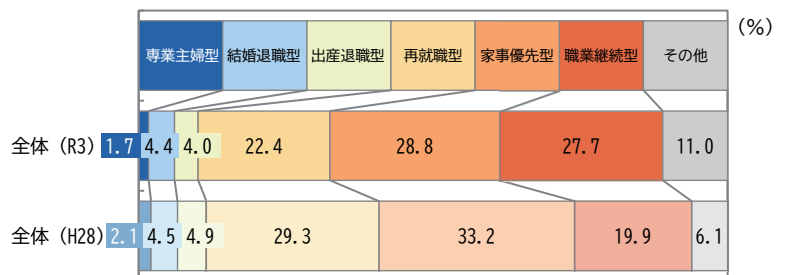
	「主に夫」	「主に妻」	「夫・妻で半々」
■ 「主に妻」が最も高い			
食事の支度	2.5%	83.9%	7.5%
P T A活動等の学校行事への参加	4.1%	79.1%	11.3%
洗濯	4.9%	76.3%	13.5%
食事のかたづけ	9.0%	71.8%	11.9%
家計の管理	10.1%	71.5%	14.7%
掃除	5.7%	67.0%	17.7%
育児・子育て	0.9%	61.2%	21.7%
介護・看護	4.9%	57.9%	18.6%
自治会等の地域活動への参加	16.9%	51.0%	21.3%
■ 「主に夫」が最も高い			
生活費を得ること	62.0%	3.6%	25.9%
■ 「夫・妻で半々」と「主に夫」が共に高い			
重大事項の決定 (高額な商品や土地・家屋の購入など)	36.2%	5.3%	42.2%

●家事・育児等の大部分を妻が担い，「生活費を得ること」は「主に夫」であるという役割分担が見られますが，「重大事項の決定(高額な商品や土地・家屋の購入など)」については「夫・妻で半々」と「主に夫」が共に高くなっています。

※その他の選択肢である「夫・妻以外の家族」「家族で協力」は掲載を省略しています。

◆ 一般的に女性が職業をもつことについてどう思いますか？

●『家事優先型』が28.8%，『職業継続型』が27.7%，『再就職型』が22.4%となっています。前回調査(平成28年)との比較では，『職業継続型』が7.8ポイント増加し，『再就職型』が6.9ポイント減少しています。



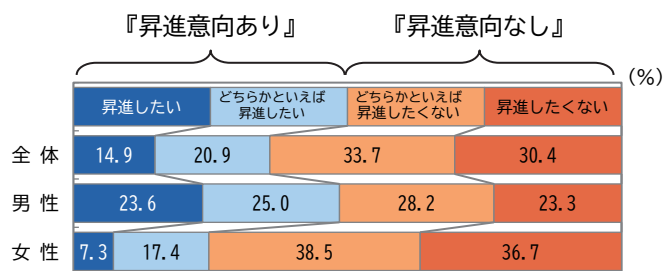
- ※『専業主婦型』 女性は職業をもたない方がよい
- 『結婚退職型』 結婚するまでは，職業をもつ方がよい
- 『出産退職型』 子どもができるまでは職業をもち，子どもができたなら辞める方がよい
- 『再就職型』 子どもができたなら辞め，大きくなったら再び職業をもつ方がよい
- 『家事優先型』 家事・育児に影響がない程度で，パートタイマーやアルバイトをする方がよい
- 『職業継続型』 結婚・出産に関わらず，ずっとフルタイムで職業を続ける方がよい

◆ あなたは、管理職に昇進できるのであれば、昇進したいと思いますか？

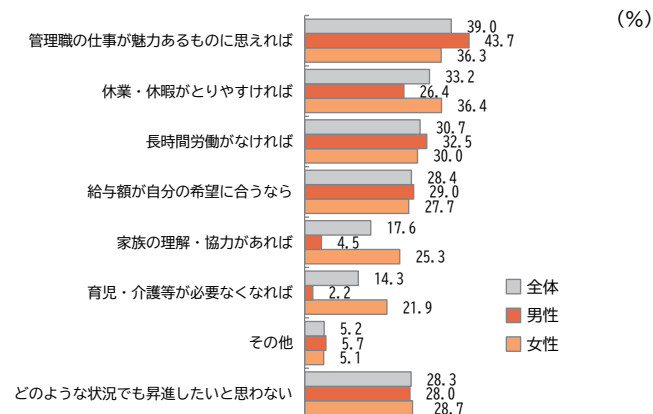
●【全体】では、「昇進したくない」と「どちらかといえば昇進したくない」を合わせた『昇進意向なし』が64.1%、「昇進したい」と「どちらかといえば昇進したい」を合わせた『昇進意向あり』が35.8%で、『昇進意向なし』が『昇進意向あり』を上回っています。

●【性別】では、男性は『昇進意向あり』が48.6%、『昇進意向なし』が51.5%と意見が2つに分かれており、女性は『昇進意向なし』が75.2%と高くなっています。

●『昇進意向なし』と回答した人について、どのような状況が整えられたら昇進したいと思うかでは、男性は「管理職の仕事が魅力あるものに思えれば」が43.7%で女性より高く、女性は「休業・休暇がとりやすければ」が36.4%、「家族の理解・協力があれば」が25.3%、「育児・介護などがなくなれば」が21.9%で男性より高くなっています。



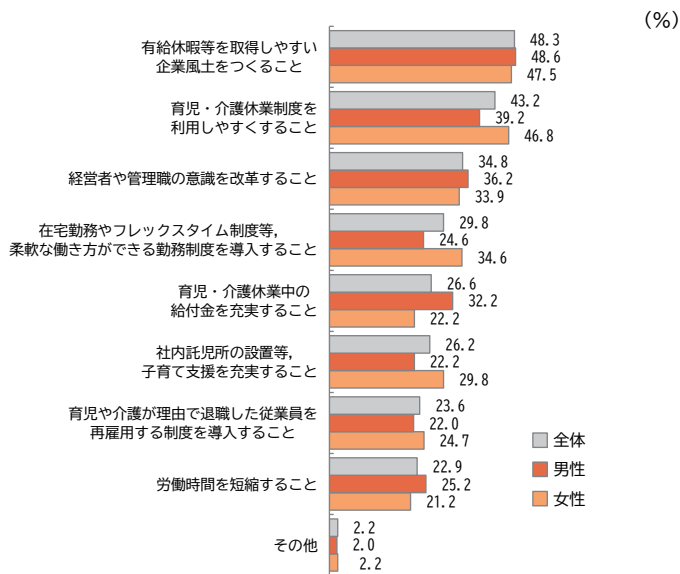
どのような状況が整えられたら昇進したいと思うか(複数回答)



◆ 男女がともに仕事と家庭を両立できる職場環境をつくるために、どのようなことが必要だと思いますか？(複数回答)

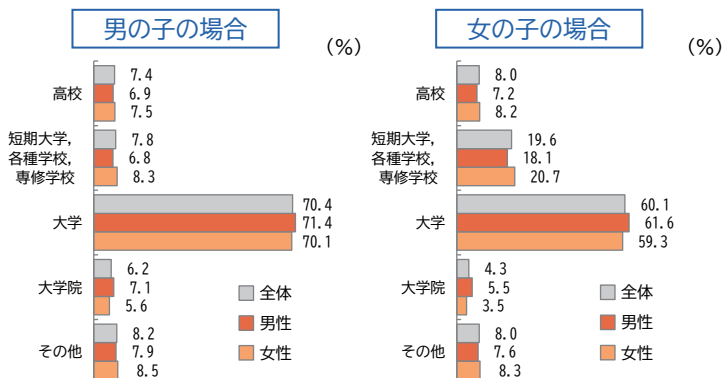
●【全体】では、「有給休暇等を取得しやすい企業風土をつくること」が48.3%で最も高く、「育児・介護休業制度を利用しやすくすること」が43.2%、「経営者や管理職の意識を改革すること」が34.8%、「在宅勤務やフレックスタイム制度等、柔軟な働き方ができる勤務制度を導入すること」が29.8%、と続きます。

●【性別】では、女性は「在宅勤務やフレックスタイム制度等、柔軟な働き方ができる勤務制度を導入すること」が34.6%で男性より高く、男性は「育児・介護休業中の給付金を充実すること」が32.2%で女性より高くなっています。



◆ 子どもに受けさせたい教育(最終学歴)についてはどう思っていますか？

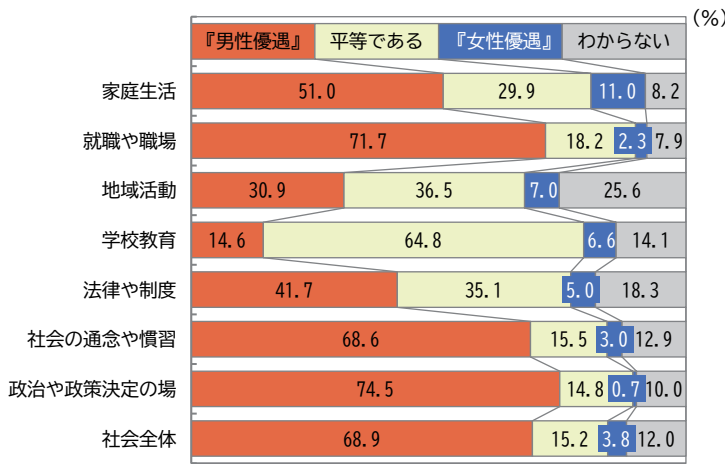
●【全体】では、男の子の場合も、女の子の場合も、「大学」が最も高くなっています。ただし、女の子の場合は、男の子の場合より「大学」の割合が10.3ポイント低く、「短期大学、各種学校、専修学校」が19.6%と11.8ポイント高くなっています。



男女の人権の尊重について

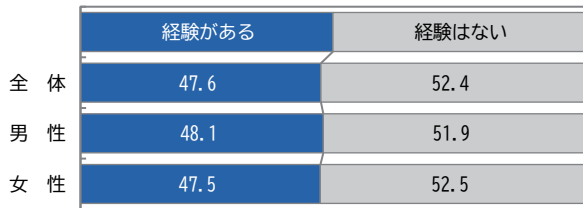
一人ひとりがお互いの人権を尊重し、協力し合って、いきいきすごせる社会をつくりましょう

◆ 次のような事柄における男女の地位について、どのように感じますか？



- 『男性の方が優遇されている』と感じられる事柄は、高い順に、「政治や政策決定の場」、「就職や職場」、「社会全体」、「社会の通念や慣習」、「家庭生活」、「法律や制度」です。
- 『平等である』と思っている事柄は、高い順に「学校教育」、「地域活動」です。
- 『女性の方が優遇されている』は、最も高い「家庭生活」においても11.0%と低くなっています。

◆ 配偶者や恋人間での暴力(DV：ドメスティック・バイオレンス)の経験がありますか？



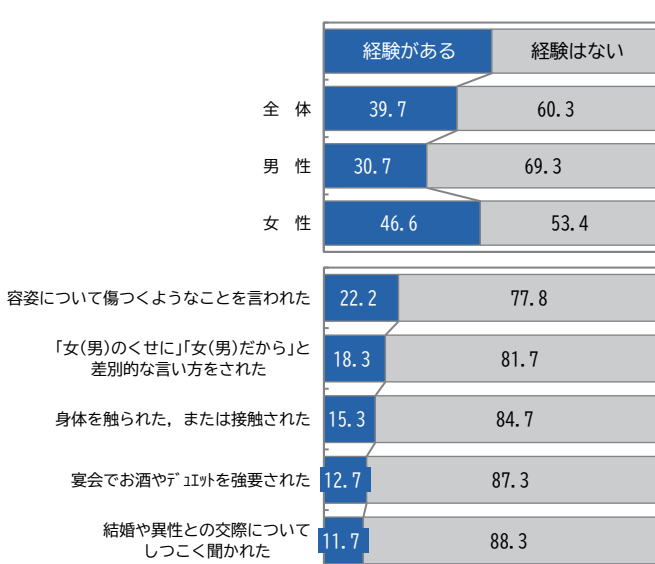
- 【全体】では、配偶者や恋人間での暴力の「経験がある」は47.6%、「経験はない」が52.4%で、約半分が被害または加害の経験があると回答しています。

※「経験がある」には「したことがある」「どちらもある」「されたことがある」のいずれかが1つ以上ある方が含まれます。

事柄	性別	したことがある	どちらもある	されたことがある
		(%)	(%)	(%)
全体	男性	32.7%	19.1%	12.6%
	女性	11.3%	14.0%	39.9%
大声でどなる	男性	23.5%	12.0%	3.8%
	女性	4.6%	6.1%	24.0%
手でぶつ・殴る	男性	13.7%	8.1%	3.7%
	女性	4.9%	4.6%	10.2%
何を言っても長時間無視し続ける	男性	9.1%	7.7%	6.5%
	女性	5.0%	4.6%	10.7%

- 【行為別】では、男女とも『大声でどなる』の経験がある人が最も多く、『手でぶつ・殴る』と『何を言っても長時間無視し続ける』が続きます。全体、また各行為とも、女性は「されたことがある」が多く、男性は「したことがある」が多くなっています。

◆ 職場・学校・地域でセクシュアル・ハラスメントを経験したことがありますか？



- 【全体】では、セクシュアル・ハラスメントの「経験がある」は39.7%です。

- 【性別】では、女性の「経験がある」は46.6%で男性より高くなっています。

- 【行為別】では、「容姿について傷つくようなことを言われた」が22.2%で最も高くなっています。

男女共同参画市民アンケート調査報告書 ＜ダイジェスト版＞

発行日 令和3(2021)年12月
 発行 呉市 市民部 人権・男女共同参画課
 〒737-8501 呉市中央4丁目1番6号
 【電話】(0823)25-3476 【FAX】(0823)26-6267
 【E-mail】zinken@city.kure.lg.jp